

**【 1 報 告 】****左京区久多地域における交通手段確保のための取組に関する経過報告について**

## (1) 概要

平成23年4月に京都バス10号系統（出町柳～朽木学校前）の平日運行が廃止となり、久多地域から市街地への生活交通手段の確保が課題となったことから、平成25年度から、地域と区役所が連携して、「ボランティア乗合タクシー」の運行実験を行ってきた。その結果、「久多支え合いバス・やまびこ号」の愛称で、地域に根差したバスとして定着し、現在、コンスタントに利用者がいる状況である。

そこで、将来に渡って安定的に運行するため、久多自治振興会（以下、「自治振興会」とする。）が事業主体となり公共交通空白地有償運送事業としての運行を開始するべく、これまで地元と区役所等の関係機関が協議を重ねてきた。

## (2) 取組経過

## 1) 平成25年度運行実験

教育委員会のスクールバスを活用した運行実験を実施（9月～10月：計4回）したところ、利用者から好評を得た。

## 2) 平成26年度運行実験

保健福祉局のいきいきセンター送迎用ワゴン車（8人乗り）を活用し、月2回（通年）の運行実験を行った。

バスの愛称を「久多支え合いバス・やまびこ号」に決定した。

## &lt;概要&gt;

- ア 運行主体 左京区役所（久多自治振興会に委託）
- イ 委託料 5千円/回（燃料，運転手への謝礼，付添者への謝礼）
- ウ 内 容 久多と堅田を往復（午前9時出発，午後1時頃帰着）
- エ 運行回数 原則2回/月（1月～3月は運休）
- オ 乗車定員 6名（その他に，運転手と付添者が同乗）

## &lt;実績&gt;

平均利用者数3.9名（利用者総数59名，運行回数15回）

## 3) 平成27年度運行実験

前年度と同じ条件で，運行実験を行い，地域への定着を図った。

## &lt;実績&gt;

平均利用者数4.2名（利用者総数76名，運行回数18回）

久多支え合いバス・やまびこ号の運行実験等の経過（平成25年度～平成28年度）

		運行実験			
		平成25年度（実績）	平成26年度（実績）	平成27年度（実績） （平成27年12月末現在）	平成28年度（計画） ＜4月～8月＞
体制	①運行主体（委託先）	京都市左京区役所 （久多自治振興会）			
	②利用申込先	久多社会福祉協議会会長	久多いきいきセンター （先着順6名，電話での申込可）		
	③運転手 （手配）	ボランティア 区役所が調整	有償ボランティア 久多自治振興会が調整（地域から募集）		
		2名が各々2回運行	4名が分担	4名が分担	前年度と同様
	④付添 （手配）	ボランティア 久多社会福祉協議会会長が調整（地域から募集）	有償ボランティア 久多自治振興会が調整（地域から募集）		
			6名が分担	8名が分担	前年度と同様
⑤車両	スクールバス（ハイエース） （15人乗り）教育委員会の車両	いきいきセンターバス（ノア） （8人乗り）保健福祉局の車両			
内容	⑥運行頻度	計4回 ＜9月～11月＞	計15回（月2回） （1月15日から3月末までは運休）	計18回（約月2回） 〔1月から3月末までは運休〕 〔ただし，2月7日を除く〕	前年度と同様
	⑦利用者数 （総数）	7.5名 （30名）	3.9名 （59名）	4.2名 （76名）	前年度と同様
	⑧運行時間	午前9時発～午後1時着	午前9時頃～午後1時頃	午前9時頃～午後1時頃	前年度と同様
	⑨利用料金	無料			
	⑩目的	買い物	買い物，美容院，通院	買い物，通院，葬式	前年度と同様
	⑪行き先	堅田	堅田 （京都市街地への利用ニーズなし）	堅田（買い物） 京都市街地（葬式）	前年度と同様
	⑫集合解散等	久多いきいきセンター （自宅～センターは付添ボランティアが送迎）	自宅前まで送迎		
その他	⑬名称	ボランティア乗合タクシー	久多支え合いバス・やまびこ号		前年度と同様
	⑭予算決算	9,800円（実績）	75,000円 （5,000円/回）	85,000円 （5,000円/回）	50,000円 （5,000円/回）